

沿革

- ・昭和 24 年 9 月 山形市の木工業者により山形木工家具協同組合を設立・事務所を山形工業試験場内に置いて創業。
- ・昭和 25 年 4 月 国、県、市の助成を受けて山形市若葉町に共同施設として木材人口乾燥場を設置し、事務所を同地に移転。
- ・昭和 30 年 4 月 県の産地診断による勧告に基き、資材供給機関として合理化を図るため製材設備、乾燥設備・木材加工設備を設置する。
資本金 150 万円。
- ・昭和 40 年 11 月 乾燥工場火災により、復旧のため資本金を 700 万円に増資、同年 12 月に復旧完了する。
- ・昭和 42 年 7 月 山形県突板工業協同組合を吸収合併し突板加工事業を開始。
資本金 850 万円に増資。
- ・昭和 43 年 4 月 組織を山形木工家具協業組合に改組するとともに、資本金 1,000 万円に増資、住宅資材の販売事業開始。
- ・昭和 44 年 4 月 山形木工団地集団化事業に参加し現在地に新工場建設、9 月に移転。資本金 1,500 万円に増資。
- ・昭和 45 年 4 月 組合名を協業組合山協産業と改組。

- ・平成元年 9 月 製材・乾燥事業廃止
- ・平成 3 年 4 月 販売管理システム導入
- ・令和 2 年 3 月 組織を株式会社山協産業に改組。

資本金 2,614 万円